

第1号様式(条例第21条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京都市長	平成18年9月25日
住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地) 大阪府大阪市北区中崎西2丁目4番12号 梅田センタービル30階	氏名(法人にあつては、名称及び代表者名。 記名押印又は署名) 株式会社 コスモスイニシア 関西支社 支社長 山崎 充雄 電話 06-6292-7260

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。			
特定建築物の名称	(仮称)伏見丹波橋計画		
特定建築物の所在地	京都府京都市伏見区堀詰550番の2 他		
特 定 建 築 物 の 概 要			
設計者の氏名	株式会社 京阪都市設計 湯浅 勝也		
設計者の住所	京都府京都市右京区西院坤町1番地 ケイハンシティビル3F		
工事種別	☒ 新築 ☐ 増築		
予定年月日	工事着工予定年月日 H18年 8月31日 工事完了予定年月日 H19年11月30日		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	地上 7 階 地下 1 階
敷地面積	6,729.88平方メートル	高さ	19.99メートル
建築面積	4,363.08平方メートル	床面積	18,156.92平方メートル (平方メートル)
用途別床面積	住 宅	18,156.92	
	ホ テ ル 等		
	病 院 等		
	物品販売業を営む店舗等		
	事 務 所 等		
	学 校 等		
	飲 食 店 等		
	集 会 所 等		
工 場 等			
温 室 効 果 ガス 排 出 量 の 削 減 を 図 る た め の 措 置			
■ 外壁、屋根、床の断熱	(概 要) 屋根スラブには硬質ウレタンフォーム(厚さ40mm)を使用 外壁には硬質ウレタンフォーム(厚さ25mm)を使用 最下階スラブにはポリスチレンフォーム(厚さ30mm)を使用		
	■ 窓の断熱又は日射遮蔽 (概 要) ペアガラスの使用		
☐ 自然エネルギーの直接利用 (概 要)			



☐ 自然エネルギーの変換利用	(概 要)
☐ エコマテリアルの利用	(概 要)
☐ 緑化	(概 要)
☐ 雨水利用	(概 要)
■ オゾン層保護	(概 要) ノンフロンタイプの発泡断熱材を使用
■ 長寿命化	(概 要) 劣化対策等級3程度
☐ その他	(概 要)
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	
連 絡 先	別添のとおり
	担 当 部 署
	担 当 者 氏 名
	住 所
電 話 番 号	
設計者の住所及び氏名の公表について	
☒ 公表可 ☐ 公表不可	

- 注1 該当する□に、レ印を記入してください。
- 2 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。
- 3 用途別床面積の用途(住宅を除く。)とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準(平成11年3月30日通商産業省、建設省告示第1号)別表第1に掲げるものとします。
- 4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。
- 5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料、リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。